

那須烏山

— No.125 —

2016
February

2

Public Relations Magazine
of Nasukarasuyama City

平成28年那須烏山市成人式……………	2
第10回那須烏山市駅伝競走大会……………	6
市政懇談会……………	8
まちの話題……………	12
インフォメーション……………	14
南那須観光いちご園がオープンしました…	16



祝！成人（1月10日、平成28年那須烏山市成人式）



①

278人が大人の仲間入り 自覚を胸に新たな門出迎える

今年、成人を迎えた新成人は全国で121万人。本市でも、278人の新成人が「大人」という自覚を胸に新たな門出を迎えました。

今月号では、大人への第一歩を踏み出した新成人の晴れ日の姿、そして今後への思いを紹介します。



平成28年那須烏山市成人式

大人はじまる。



⑥



⑧



⑦



⑩

⑥華やかな晴れ着に身を包む ⑦⑧会場に足を運ぶ新成人たち ⑨フレッシュな笑顔があふれる ⑩久しぶりの再会に近況報告する新成人の姿も ⑪男性陣もスーツと紋付き袴できっちりと ⑫カメラマンにも笑顔でピースサイン。



③



②



⑤



④

自らの手で作る成人式 テーマは「我」。自分らしさを忘れずに

1月11日(祝)の成人の日を前に、10日(日)、平成28年那須烏山市成人式が、風月カントリー倶楽部を会場に開かれました。

今年度、成人を迎えたのは、平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれの人278人のみなさん。このうち約8割に当たる216人

が式典に出席しました。

会場には、華やかな晴れ着やスーツ、紋付き袴を身にまとった新成人たちが、式典が始まる30分以上前から続々と集まり、旧友との再会に話を弾ませ笑顔をみせていました。

本市の成人式の特徴は、例年、新成人たちによる実行委員会が中心となり、準備を進めることです。今年のテーマは、「我」。これから先の強いな重荷がのしかかったり、力強いものに流されそうになったりしても自分らしさを忘れず、大切なものを守るために奮闘し、自分の信じる道を歩んでいこうという思いが込められています。このテーマをもとに、記念行事の考案や当日の進行など、10人の実行委員が企画・運営して行いました。

①久々の旧友との再会に笑顔を見せる新成人 ②スマートフォンで記念撮影 ③成人式実行委員長の佐藤さんによるあいさつ ④小中学校時代の恩師からのビデオメッセージ ⑤式典の前に…。



⑨

式典では、大谷範雄市長が、「ゆとり世代と言われる中で、人に優しく我慢強い若者だと思っている。それぞれ立場や環境の違いがあるけれど、成人を迎えた自覚を胸に頑張つてほしい」とあいさつ。続いて、佐藤昇市市議会議長、三森文徳県議会議員が祝辞を述べました。そして、新成人を代表して実行委員長佐藤雅佑子さんが、「今日こうして多くの仲間たちと元気に再会でき、成人としての第一歩を踏み出す瞬間を共にできることに大きな喜びを感じている。気を引き締めて大人になることを心がけることと同時に、自分らしさを忘れず二十歳以降の人生を大切に歩んでいきたい」と力強くあいさつしました。



⑫



⑪



新成人のみなさん 成人おめでとう。



⑤



①



④



③



②

みなさんの生まれた年はこんな年でした！

■平成7年

【世の中】▶ 阪神・淡路大震災 ▶ 地下鉄サリン事件 ▶ PHSサービス開始 ▶ 九州自動車道が全線開通 ▶ Windows 95発売 ▶ ゆりかもめ開業

【那須烏山市】(旧南那須町)▶ 下川井に新学校給食センター完成 ▶ 姉妹都市メノモニー市から学生訪問団が初来町(旧烏山町)▶ 第10回国民文化祭とちぎ95郷土芸能大集合開催 ▶ 埼玉県和光市と災害時相互応援協定調印式

■平成8年

【世の中】▶ アトランタ・オリンピック開催(金3、銀6、銅5) ▶ 病原性大腸菌「O157」による食中毒が全国各地で発生 ▶ 東京ビッグサイト(東京国際展示場)が開場 ▶ 「Yahoo! JAPAN」がサービスを開始 ▶ 海の日施行 ▶ 東京臨海高速鉄道りんかい線新木場駅～東京テレポート駅開業

【那須烏山市】(旧南那須町)▶ 大地震を想定した第1回町総合防災訓練を藤田で開催 ▶ 行政改革大綱完成 ▶ 上水道事業スタート(旧烏山町)▶ 龍門ふるさと民芸館「鳴龍」落成式

笑顔・えがおの記念行事 生まれてから今までの20年間振り返る

式典後、行われた記念行事では、小・中学校時代の恩師からのビデオメッセージや、生まれてから今までを振り返る「20年史(The staircase with twenty steps)」のスライドショーが披露されました。新成人たちは、映像が映し出されたスクリーンを眺めながら、懐かしい思い出に浸っていました。

その後も、会場や駐車場周辺には、懐かしい旧友との記念撮影や近況報告をする新成人たちの笑顔の輪が広がり、お互いの輝かしい前途を祝い合う姿がみられました。晴れの門出を迎え、未来を見つめる新成人の瞳はそれぞれに輝いていました。大人としての決意と自覚を胸に刻み、これから278通りの人生を新たに歩み始めます。

最後には、地区ごとに記念写真を撮影し、約2時間に及んだ成人式は終了しました。

ハタチの決意～新成人にインタビュー～



■三河駿さん(旭2丁目)

中身も外見も大人に。行動や言動に責任を持って生活したい。



■小川いおりさん(藤田)

しっかりと自立すること。そして、将来の夢をみつけたい。



■鈴木健之さん(八ヶ代)

成人を迎え、今までお世話になった人へ感謝を忘れず過ごしていきたい。



■石戸志奈さん(野上)

春から社会人。いつまでも学生気分であらなないので自立したい。

①はじける笑顔 ②
 式典後は記念撮影タ
 イム ③お揃いの
 スーツで参加した3
 人組 ④流行のポー
 ズで… ⑤はい、
 チーズ! ⑥二人仲
 良く。



自分らしさを忘れず 歩んでいきたい

新成人代表

佐藤雅佑子さん (藤田)



私は、5年前の3月に下江川中学校を卒業しました。あの頃は、子どもなりにまじめに課題に取り組んだり、悩んだり、時にはくだらないことをしたりしていました。友人との再会を喜びと同時に、未熟だったあの頃を温かく見守り、叱り、育ててくれた家族や先生、周囲の大人の方々のありがたみを改めて感じます。

現在、私は幼児保育を専門に学ぶ大学生となりました。幼少の頃からの夢である幼稚園教諭になるために勉学に励み、知識や技術を身に付けています。今年の春には保育の現場での実習を控え、より一層気合いをいれ、自分にプレッシャーを与えて日々の授業や課題に取り組んでいます。しかし、時折、自分の思い描く保育士になれるのだろうかという不安を感じることがあります。そんな時は、授業内の演習で、子どもに対する声の大きさや目線、表情、身振り手振りなどの基礎を忘れないよう、友人からアドバイスをもらうことでモチベーションを保ち、お互いに励まし合って夢に向かっていきます。

二十歳を迎えた私たちは、学生や社会人など立場は様々ですが、今までとは異なる責任の重さを痛感しています。成人一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として向上心をもって前進していけるよう努力します。また、気を引き締めて大人になることを心がけると同時に、自分らしさを忘れず二十歳以降の人生を大切に歩んでいきたいと思っています。

(新成人代表あいさつより一部抜粋)

確定申告が2/16からはじまります!!

確定申告相談

■日時 2月16日(火)～3月15日(火)
 午前8時30分～11時

■受付 午後1時～4時30分

※相談は午前8時45分～正午

■場所 烏山庁舎2階(第4・5会議室)
 南那須庁舎2階(大会議室)

市では、平成27年分の所得税確定申告及び住民税申告の受付を行います。

日程などは、1月8日(金)に行政区長經由で配布した「確定申告についてのお知らせ」や市ホームページ等をご覧ください。

詳しくは、税務課 ☎0287-83-1114までお問い合わせください。

主な税制改正

住宅ローン控除の延長(居住年平成26年～平成31年6月)

平成27年度税制改正で、住宅ローン控除の措置について、消費税10パーセントへ

の引上げ時期の変更(平成27年10月1日から平成29年4月1日)に伴い、居住年の適用期限を平成29年12月31日から平成31年6月末まで1年6ヶ月延長されることとなりました。

申告書の作成は国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で!

確定申告期間中の確定申告会場は大変混雑し、長時間お待ちいただくこととなります。

国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」の画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自

動計算され、所得税及び復興特別所得税の確定申告書が作成できます。作成した申告書をご自宅のプリンターで印刷すれば、確定申告会場に行かなくても、郵送等で提出することができます。

※ご自宅にプリンターがない場合でも、PDFファイルで保存すればコンビニ等で出力可能です。

詳しくは、国税庁ホームページの確定申告特集ページをご確認ください。

http://www.nta.go.jp/etsuzuki/shin
 koku/shotoku/tokushu/

次々とタスキが繋がれた第1中継所。



第10回 那須烏山市 駅伝競走大会

鴻野山Aが3年ぶりに栄冠獲得！
前回覇者の中央北は惜しくも2位に…

合併10周年記念第10回那須烏山市駅伝競走大会が、1月17日(日)に開かれ、烏山運動公園から保健福祉センターまでの10区23.3kmで白熱した戦いが繰り広げられました。今年も、昨年より1チーム増の14チームが出場し、鴻野山Aが3年ぶりに頂点に立ちました。

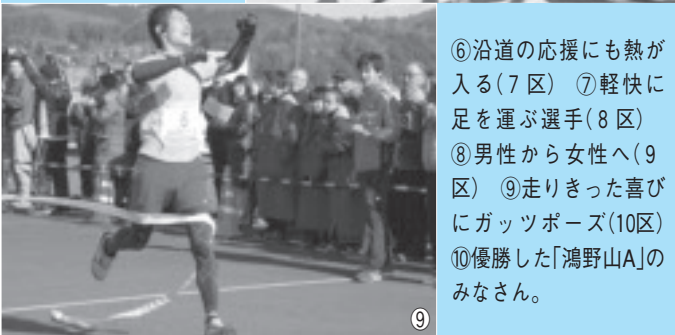
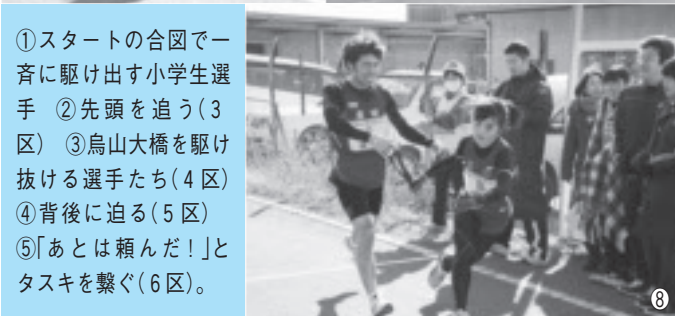
天候にも恵まれ絶好の駅伝日和となった当日。午前9時から行われた開会式では、体育協会の松本武会長が、「今までの成果を發揮してどのチームも優勝する気持ちで頑張ってほしい」とあいさつ。そして、選手を代表して中央北の小池愛友さんが力強く選手宣誓をしました。

午前10時、号砲を合図に小学生選手が烏山運動公園を一齐にスタート。第一中継所では、境体協の小田戸葉春選手に続き、鴻野山Aの石川陽太選手、中央北の小池愛友選手がタッチの差でタスキを繋ぎました。し

かし、2区では5位でタスキを受けた志鳥の池尻竜太郎選手が区間新記録の走りでもトップに踊り出ました。その後も、6区までは激しく順位が入れ替わる熱戦が繰り広げられました。そして7区、鴻野山Aの照内修佑選手が首位に立つと、順位を譲ることなくそのまま優勝のゴールテープを切りました。

トップを追う2位以下でも、めまぐるしく順位が入れ替わる好レースを繰り広げ、中央北、山あげA、藤田、七合の順でゴールしました。また、今年も、10区区間7区間で区間新記録を更新、さらに総合成績も新記録が更新されるという素晴らしい結果となりました。

栄冠を勝ち取った鴻野山Aの増山正行監督は、「今日のために選手全員が体調を万全にでき、最高の走りができた。3年ぶりに頂点に立ったことに満足せず、来年に繋げたい」と話していました。



①スタートの合図で一斉に駆け出す小学生選手 ②先頭を追う(3区) ③烏山大橋を駆け抜ける選手たち(4区) ④背後に迫る(5区) ⑤「あとは頼んだ!」とタスキを繋ぐ(6区)。

⑥沿道の応援にも熱が入る(7区) ⑦軽快に足を運ぶ選手(8区) ⑧男性から女性へ(9区) ⑨走りきった喜びにガッツポーズ(10区) ⑩優勝した「鴻野山A」のみなさん。

大会結果

※「新」は大会新記録

■総合成績

①鴻野山A	1時間20分51秒「新」
②中央北	1時間21分53秒
③山あげA	1時間24分14秒
④藤田	1時間25分42秒
⑤七合	1時間28分32秒
⑥志烏	1時間29分31秒
⑦那須烏山市役所	1時間29分56秒
⑧ハケ代	1時間30分32秒
⑨境体協	1時間31分49秒
⑩南那須消防	1時間31分55秒
⑪山あげB	1時間34分51秒
⑫荒川IRC	1時間36分20秒
⑬体協向田支部	1時間37分25秒
⑭鴻野山B	1時間39分01秒

■区間賞

1区(1.2km):小田戸葉春(境体協)	4分10秒
2区(2.1km):池尻竜太郎(志烏)	6分21秒「新」
3区(2.4km):塩谷拓人(中央北)	8分24秒「新」
4区(3.0km):石川佳樹(七合)	9分29秒「新」
5区(2.8km):斉藤史也(鴻野山A)	9分22秒「新」
6区(2.6km):阿部尚(中央北)	8分35秒「新」
7区(2.2km):照内修佑(鴻野山A)	7分52秒「新」
8区(2.7km):佐藤和馬(鴻野山A)	9分15秒「新」
9区(1.5km):鈴木由乃(山あげA)	5分39秒
10区(2.8km):豊岡駿介(鴻野山A)	9分57秒

※敬称略、なお、()内は区間距離・チーム名